

早稲田大学 文学部
2020年度 入試問題の訂正内容

<文学部 一般入試>

【国語】

●問題冊子8ページ：設問（二）問十三d 選択肢 ホ

（誤）

キ発生の油

（正）

キ発性の油

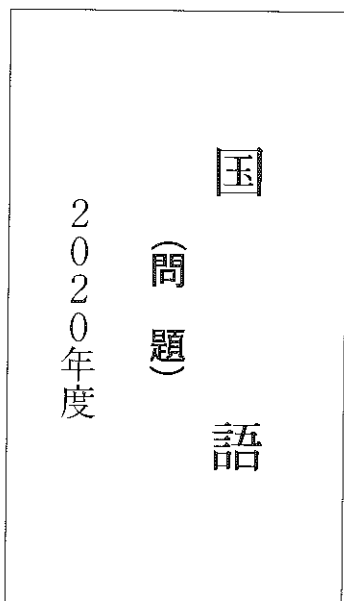
●問題冊子8ページ：設問（二）問十三d

当該箇所の設問につきましては、解答の有無・内容にかかわらず、受験生全員に得点を与えることといたします。

●問題冊子8ページ：設問（二）問十三f

当該箇所の設問につきましては、解答の有無・内容にかかわらず、受験生全員に得点を与えることといたします。

以上



〈2020 R02142024〉

注意事項

- 1 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
- 2 問題は2～11ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
- 3 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
- 4 マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははつきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	● 良い	○ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	○ 悪い	○ 悪い

- 5 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。
- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(例) 3 8 2 5 番

↓

万	千	百	十	一
	3	8	2	5

- 6 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
- 7 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。終了の指示に従わない場合は、答案のすべてを無効とするので注意すること。
- 8 いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。
- 9 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

(一) 次の文章を読んで、あとの問いに答えよ。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

〔朝田佳尚「自己撞着化する監視社会」による〕

D・ライアン：カナダの社会学者（一九四八～）。
M・フーコー：フランスの哲学者（一九二六～一九八四）。

問一 空欄

A

（三箇所ある）に入る最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

イ ナイーブ

ロ 無頓着

ハ ネガティブ

ニ 神経質

問二 空欄

B

に入るのに最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

イ 技術的な新しさが、多様な社会監視を可能にした

ロ 国だけではなく、社会が全面的に監視の担い手になる

ハ 誰もが他に対し、監視の担い手となる権利を主張し始めた

ニ 国から自立するために、住民が監視の実践者となる

問三

傍線部1「近代社会とはそもそも人びとを監視の主体として構成し、監視を求めさせる社会なのだ」とあるが、その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

イ 国による強権的な介入が隠された近代社会では、人びとは名ばかりの自由を相互監視に費やす。

ロ 近代社会に生きる人びとは、社会的な規範に責任をもつ能動的な主体として、監視を必要とみなす。

ハ 学校、工場、病院などの施設で、近代社会は人びとに各施設固有の規律をその都度強制しつづける。

ニ 近代社会において人びとは、監視を当然とみなすばかりか監視対象となる者を社会から抹殺しようとする。

問四 空欄

C

（二箇所ある）には文中の語句と対になる五字の語句が入る。その五字を記述解答用紙の所定の欄に記せ。

問五 空欄

D

には次の四つの文が入る。正しい順序に並び替えたとき三番目に来る文を選び、解答欄にマークせよ。

イ 一時的な共同体論の言う「社会的な流動性の増大」とは、たとえば任期制雇用や裁量労働制、あるいは離婚率の上昇や同性婚がそれにあたる。

ロ こうした集合行動論の代表例が、Z・バウマンの「一時的な共同体論」である。

ハ このように、従来はもう少し固定的だと信じられてきた労働や家族という基本的な社会的制度や役割が、あくまで個人が望む限りで存続するものだということが近年はますます明瞭になっている。

ニ その要旨は、社会的な流動性の増大によって人びとの安心感がそこなわれ、結果として監視が拡大してしまうというものだ。

問六

傍線部2「そうした社会は個人から安心感を奪い去る社会でもある」とあるが、その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、その解答欄にマークせよ。

イ 従来の規範を問題視し、個人が望む流動性を実現した社会は、たとえ安心感がなくとも後戻りさせてはならない社会でもある。

ロ 個人から安心感を奪い去る社会は、たとえ個人々の多様性が認められたとしても、永続性はけっして望めない社会でもある。

ハ 従来認められなかった多様な生を認める社会は、働きかけてきた個人々々から安心感を奪うが故に、反動を避けられぬ社会でもある。

ニ 個人々が望む多様な生のあり方を認め、実現しようとする社会は、従来の判断の基準がゆるぐために不安定で不安な社会でもある。

問七

傍線部3「敵視を媒介とした想像の共同体に参加する」とあるが、その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- イ 社会的に逸脱する者を見だし敵視することで、自分はそうではない者だという安心の共同体に加わる。
- ロ 誰もが非難できる逸脱行為を敵視することだけが、もはや成立しなくなっていた共同体意識を再生しうる。
- ハ 逸脱者への過度な敵視は非難されるべきだが、そこで形成される共同体は想像にもとづく脆弱なものである。
- ニ 新たなスケープゴート探しの興味にうながされて、確証もないままに他者を敵視する想像の共同体に加わる。

問八

本文の趣旨と合致する最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- イ 情報監視という論点が抜け落ちているM・フーコーの「規律訓練」概念は、二〇〇〇年以後の新たな監視社会論を考察するうえで、もはや不要の概念となった。
- ロ 監視に対する多様な抵抗運動や日常実践を扱うカナダやヨーロッパの監視社会論が、日本で無視されがちであるのはまことに由々しき事態といわねばならない。
- ハ 国による監視、規範にもとづく自発的な監視、データベース監視という三つの権力の類型論は、いずれも社会—個人モデルにもとづき監視を説明している。
- ニ 現代における監視は特定の対象や目的をもたない一時的なものなので、仮に対象となった場合でもしばらくすれば対象から外れるので我慢が肝要である。

(二) 次の文章を読んで、あとの問いに答えよ。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(坪内稔典『坪内稔典の俳句の授業』による)

問九

空欄

甲、

乙、

丙

には接続詞が入る。その組み合わせとして最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- | | | | | | | |
|---|---|-----|---|------|---|------|
| イ | 甲 | でも | 乙 | だから | 丙 | 例えば |
| ロ | 甲 | つまり | 乙 | でも | 丙 | だから |
| ハ | 甲 | だから | 乙 | ところで | 丙 | すなわち |
| ニ | 甲 | そして | 乙 | すなわち | 丙 | ところで |

問十

傍線部 a 「俳句の基本的な作り方は、題に応じて作る題詠です」とあるが、著者の題詠に対する主張として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- イ 俳句における題詠は、個人の感動から出発するという近代文学のあり方とは違うという点で、俳句を近代文学として位置づけられないと主張している。
- ロ 俳句における題詠は、宮中の歌会始めの題詠と同様のものであり、その伝統的なあり方は、文学の近代性を支えるものとして位置づけられると主張している。
- ハ 俳句における題詠は、短歌における題詠とは、その方法が本質的に異なっている点で、近代短歌での題詠は否定されても、俳句における題詠は否定されないと主張している。
- ニ 俳句における題詠は、個人の感動から出発するという近代文学のあり方とは違うものの、俳句には表現してから感動するという独特のあり方があると主張している。

問十一 傍線部 **b** 「近代以前のはるかな昔に起源を持つ伝統詩型でありながら、短歌はもともと近代的な詩型でもあった」とあるが、その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

イ 短歌には長い伝統があるが、近代になって題詠が根本的に否定されることで、本物の個人の感動ということを重ねる近代的側面が重要視されたということ。

ロ 短歌には長い伝統があるが、近代でも歌会始めがあるように、時代に応じたあり方が模索されることで、近代的詩型として成功したということ。

ハ 短歌には長い伝統があるが、その蓄積によって、作者の思いの十分な表現ができるような近代性をも兼ね備えるに至ったということ。

ニ 短歌には長い伝統があるが、近代において、俳句短歌刷新の大きな議論を経験することで、俳句よりも近代的な詩型として再生し得たということ。

問十二 傍線部 **c** 「虚構の言葉」とあるが、その説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

イ リズムを持つ五七五音の形式によって、日常生活のリアリティを再評価するもの。

ロ 日常生活で使わない五七五音を利用することで、世界の見方をずらすもの。

ハ 五七五音の形式で日常とは別の世界を作り、その表現からの感動を楽しむもの。

ニ 非日常の五七五音という形式によって、日常の虚構性を気づかせてくれるもの。

問十三 傍線部 **d** 「発キ」、**f** 「キュウ屈」のカタカナの部分に用いられるのと同じ漢字をカタカナ部分に含むものを、それぞれ次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

d 「発キ」

イ キ道に乗る ロ キ格外の寸法 ハ キ色満面

ニ キ権する選手 ホ キ発生の油

f 「キュウ屈」

イ 進退キワまる ロ キワめて優秀 ハ キワどい勝負

ニ セマイ部屋 ホ 危険がセマる

問十四 傍線部 **e** 「雅号をやめて本名だけにしてしまうことを、あたかも〈自己の確立〉だと錯覚したきらいはなかったでしょうか」とあるが、どういう点で「錯覚」といえるか。これを説明するものとして最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

イ 雅号にすることで言葉の表現だけを際立たせる効果もありえたのに、本名だけを貰くという近代的自己確立の方を優先させてしまったということ。

ロ 本名のままの自分を押し通すことが大切だと思われたために、雅号を使っていた夏目漱石らの自己確立を見逃してしまったということ。

ハ 仮面としての雅号のあり方を考えず、本名の自己の感動を表すことでしか近代的な自己確立がありえないと考えてしまったということ。

ニ しつかりした自己確立が要請される近代社会において、雅号と本名を隠す方法としてのペンネームとの違いを混同してしまったということ。

問十五 空欄 **丁** に入る最も適切な六字の語句を本文中から抜き出して、記述解答用紙の所定の欄に記せ。

問十六 筆者の議論に従えば、俳句作者としての子規のあり方は、文学の近代化の主張とそぐわない側面がある。それはどのような側面か。またそういえる理由はなにか。記述解答用紙の所定の欄に、七〇字以上一〇〇字以内で述べよ。論述においては次の条件を必ず守ること。なお、採点においては、誤字や表現の不自然さなどは減点の対象となるので注意すること。

- ・ 二文以上で書くこと。最初の文は「子規は」から文章を始め、最後の文は「からである。」で終わること。
- ・ 文中で「題詠」「感動の発見」「表現」という語句を使うこと。
- ・ 冒頭を一字下げにする必要はない。
- ・ 句読点や符号等も一字とし、それらが行頭行末にきても、必ず一つのマス目内に記すこと。

(三) 次の詞書と和歌は、『古今和歌集』の撰者時代に活躍した女性歌人である伊勢の家集（個人歌集）の一部である。詞書の中で伊勢を「女」と記すところがある。これを読んで、あとの問いに答えよ。

なお、本文には省略、改変した箇所がある。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

〔伊勢集〕による

注 浜千鳥あと…砂浜についた千鳥の足跡は、文字を比喻する。

みづこひ鳥…水恋鳥。カワセミの仲間であるアカシヨウビンの異名。燃えるような赤い嘴くちばしをもち、体色も赤い。時の帝…宇多天皇のこと。

桂…平安京の西方、桂川西岸一帯の地名。なお樹木の「桂」は、月の中に生えていると想像された。

もと住まひたまひし所…朱雀院。この時、宇多法皇は仁和寺に、后の宮（藤原温子）は亭子院に住んでいたと考えられる。

齋…僧の食事。

御下ろし…ここでは、法皇の食事のお下がりの意。

まどむ…親しい者同士の楽しい集い。

問十七 傍線部 1・5 の意味として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- 1 イ 身心ともに思うに任せぬ今の時代
□ 体から魂が抜け落ちてしまう状態
ハ わが身を思い通りにできない宿命
二 心を伴わない肉体だけの男女関係
5 イ 死んでしまいたいと思うけれど意のままにならず
□ 出家したいと強く願うものの導く人もいないので
ハ 宮仕えを引退しようと考えてるが制止を受けたため
二 子がおもはやこの世に生きていないとは信じられず

問十八 傍線部 2 「年ごろ言ふともなく言はずともなき男」は、他の資料により、ある歌物語の全体の主人公であることが判明する。この男の氏名として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- イ 在原業平 □ 小野篁 ハ 菅原道真 二 平貞文 ホ 源実朝

問十九 二重傍線を付した「みつ」（五箇所ある）のすべてに、同じ漢字一字を当ててする場合、最も適切なものを、記述解答用紙の所定欄に記せ。なおその漢字は、「みつ」の全体もしくは一部分に当てるとする。

問二十 空欄 3 に入る語句として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- イ いはざる □ いはまし ハ いひたき 二 いひわぶ ホ いふまじ

問二十一 傍線部 a、e の敬語表現のうち、敬意の対象となる人物が他と異なるものが一つある。それはどれか。最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- イ a □ b ハ c 二 d ホ e

問二十二 傍線部 4 「光」は誰をたとえていると考えられるか。最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- イ 心ざし深き人 □ 男宮 ハ 親 二 后の宮 ホ みつ

問二十三 傍線部 6 「恋しき人」は誰のことを指していると考えられるか。最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- イ 親 □ 帝 ハ 后の宮 二 みこ ホ みつと付けたりし人

問二十四 問題文中の和歌の説明として正しいものはどれか。最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

- イ 「山がつは」の歌は、修辞技巧が全く用いられていない、率直な詠である。
□ 「年経ぬる」の歌は、贈歌の言葉を取り、見立ての技法により謝意を示す。
ハ 「夏の日の」の歌は、相手への愛情を、現実の時節とは一見無縁に詠じた。
二 「海とのみ」の歌は、実際の情景を忠実に描写し、感情を表面に出さない。
ホ 「思ふより」の歌は、深い同情を示して、相手を慰めたいとの意を込める。

(四) 次の文章を読んで、あとの問いに答えよ(返り点・送り仮名を省いた箇所がある)。

康節先公言、頃、京都有一道人、日飲酒於市、將出、謂其隣曰、「今日当有某人来。」已而果然。自此莫不然。或問、「預知何術。」曰、「無心耳。」曰、「無心可學乎。」曰、「才欲使人學無心、即 A 心矣。」又程伊川先生言、昔、賤涪州、過漢江、中流、船幾覆、舉舟之人皆号泣。伊川但正襟安坐、心存誠敬。已而船及岸、於同舟衆人中、有老父問伊川曰、「当船危時、君正坐甚、莊、何以。」伊川曰、「心守誠敬耳。」老父曰、「心守誠敬固善、不若無心。」伊川尚欲與之言、因忽不見。嗚呼、人果無心、險難在前猶平地也。老子曰、「入水不濡、入火不熱。」唯無心者能之。

(邵伯温『邵氏聞見録』による)

注 康節先公：北宋の思想家。この文の著者の父。

才：少しでも。

程伊川：北宋の思想家。

賤：左遷される。

老子：古代の思想家。

問二十五 傍線部1「自此莫不然。」の書き下し文として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

イ 自ら此莫にして然らず。

ロ 自ら此の莫は然らず。

ハ 自ら此を然りとせざる莫し。

ニ 此自り然らざる莫し。

ホ 此に自るに然らざるもの莫し。

問二十六 空欄 A の中に入る最も適切な一字を次の中から選び、解答欄にマークせよ。

イ 安 ロ 有 ハ 善 ニ 常 ホ 疑

問二十七 傍線部2「心守誠敬固善、不若無心。」の意味として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

イ 心が誠敬を守れば、志は堅固で立派になり、無心のようににならない。

ロ 心が誠敬を守り、志を堅固で立派にすれば、無心とは異なる効果がある。

ハ 心が誠敬や確固たる善を守るよりは、無心の方がまだましである。

ニ 心が誠敬を守るのには確かによいことであり、無心のようなものとはわけが違う。

ホ 心が誠敬を守るのとはよりよいことであるが、無心には及ばない。

問二十八 傍線部3「險難在前猶平地也。」の返り点として最も適切なものを次の中から一つ選び、解答欄にマークせよ。

イ 險難在_レ前猶_二平地_一也。

ロ 險難在_レ前猶_レ平地也。

ハ 險難在_二前猶_レ平地_一也。

ニ 險難在_三前猶_二平地_一也。

ホ 險難在_レ前猶_二平地_一也。

〔以下余白〕

<2020 R02142024>

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。



(三) 問十九

(二) 問十六

(二) 問十五

(一) 問四

(採点欄)

<2020 R02142024>

受験番号	万	千	百	十	一
氏名					

(注意) 所定欄以外に受験番号・氏名を記入してはならない。記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。

(三) 問十九

(二) 問十六

(二) 問十五

(一) 問四

国

語 (記述解答用紙)